

***** The Future We Want

Name: 安村良一郎 Age: 11 Date: 5/10

地球では、津波、地震、台風、たつまき……など、たくさん災害が起きています。一つの国にとくして起きているのではなく、地球上の全ての国にまたま起きています。20年前田リオ井湖ネ人口で開かめた地球王境サミ、人から今まで、日本はたくさん災害にみまおれおきました。2011年は、大雷、大地震、たつまき、大雨、洪水、台風というたくさん災害がありました。20年間を合おめたら20こもの災害に負おれたかもしおれ人。このような日本でも、災害が少ないといおれおれ。それは世界は何万こも災害があることになりおれおれ。いろいろなでも多すぎるとおもいます。災害にとつぜんおれおれしかたかならぬといおれおれ人おれおれことてしおれ。たしかにそうかもしおれおれ人。おれおれ、

***** The Future We Want

人間が自然に手を加えたせいで起きたものもあるのではないのでしょうか。僕は、最近、「天然ガスの採掘を始めから地震が多くなった」という話を聞いたことがあります。もし本当なら、これも人間のせいでないのでしょうか。このような話を聞いたことがあります。

「工場から配出された SO_x 、 NO_x が海をわたって別の国に酸性雨がふる。しかし、大抵の国は知らん顔をしている。」たしかに、知識を蓄えている国も悪いでしょう。しかし、見方を変えれば、責任を一つの国に押しつけているとも考えにくいでしょう。つまり、「地球温暖化」の責任は一つの国だけなく、全ての国にあるということなのです。もし、国連加盟国193か国が全て CO_2 、 SO_x 、 NO_x などの配出を止め、全てが止まるという保証はありません。RIO+20の20年後に、またやるのでしょうか。その時は、国連未加盟国も呼んで下さい。単独戦争も同じです。あと50年ではなく、石油を

***** The Future We Want

わざわざといる必要があるのでしょうか。

「いや、まだまだ石油はみつからないのがたくさんあって、
まだ大丈夫だ」としている人は、僕には、わざわざ
とをいっているにしか思えない。いくらみつからない
まいが、いざ末はなくなるのです。その石油をばた
ばたたくさん使って何の意味があるのでしょう。
石油はゴムやセメントにかかりますが、ゴムは
ゴムの木からとればいいのではないですか。セメント
絹とか牛乳でできたセラミックスでも良いのでは
ないですか。ペットボトルを使わずにガラス瓶を
使えばいいでしょう。なんで何で石油を使う
のかわかりません。そもそも、「戦争をするな」と、
国連の条約があると思います。あてもなく
ても、戦争はいけないと思います。アメリカで
は、テロで人をたまたま兵士をたくさんと、たと
いふ話も聞いたことがありますが、そんなにして
まで兵士をとる必要があるのでしょうか。

貧富の差もあります。金持ちが金をしゃんしゃん
持って、貧しい人がうえて死ぬように、金持
ちが貧しい人を殺しているようなものでない

***** The Future We Want

ですか。それよりも、同じ量の現金をもち、幸せに
くらしただほうがいいのではないですか。最後に言いたい
ことは、私が望む未来は、戦争がなく、空もき
れい、平和無事な世界です。